

第10期尼崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

(生き生き!!あま咲きプラン)

策定のためのアンケート調査概要

【テーマ別集計の考え方】

1 10期計画策定のために実施したアンケート調査の概要

	I 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	II 在宅介護実態調査	III 介護人材実態調査
対象	・未認定者 2,000人 ・要支援者 1,000人 ・要介護者 1,000人 ※それぞれ無作為抽出	要支援・要介護認定の 更新申請、区分変更申請者 600人 ※それぞれ無作為抽出	・訪問系サービス 430事業所 ・施設・通所系サービス 300事業所 ・居宅介護支援事業所 200事業所
目的 (根拠)	日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定を行うために、国の指針により実施。 「要介護者の在宅生活の継続」と「介護者の就労の継続」の2つの基本視点に基づき、サービス利用の分析等を行うことで、「サービス提供体制の構築方針」を検討するために、国の指針により実施。 介護人材の実態を把握し、人材確保に向けた必要な取組や、事業所におけるボランティアの受け入れや地域貢献に対する取組姿勢等を把握ふるため、国の要請に基づき、市の指針により実施。 第10期介護保険事業(支援)計画に向けた調査の実施 介護保険法(第117条第5項)において市町村は、日常生活圏域ごとにおける被保険者の心身の状況、その置かれている環境その他の事情を正確に把握した上で、これらの事情を勘案して、市町村介護保険事業計画を作成するよう努めることとされている。 <実施いただきたい調査> ○ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査については、地域の要支援者・総合事業対象者・一般高齢者の地域課題を把握するために重要であり、実施していただきたい。(基本指針参照) ○ 在宅介護実態調査については、介護離職を防止する観点から、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として、主に在宅で要介護認定を受けている者を対象とした調査である。計画の作成にあたり関係者と議論する際の材料として有用であり実施していただきたい。(基本指針参照) <実施を検討いただきたい調査> ○ その他のサービス提供体制を検討するための各種実態把握調査(在宅生活改善調査、居所変更実態調査、介護人材実態調査)については、調査の実施・分析に必要な体制の確保に留意しつつ、実施を検討いただきたい。 在宅生活の継続という観点からのビジョンを設定・検討されている市町村は、本調査が、住み慣れた地域での生活を支えるうえで有効な定期巡回・小多機・看多機等の地域密着型サービスのニーズの把握につながる観点を踏まえて検討いただきたい。 R7年6月2日 厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会資料		
質問数	国指定項目＋市独自項目 認定なし：72問、要支援：76問、要介護：42問	国指定項目＋市独自項目 A票(本人用)：14問、B票(介護者等)：11問	国指定項目＋市独自項目 訪問：19問、施設・通所：19問、 ケアプランセンター：15問、訪問介護員：15問
実施期間	令和8年(2026)年 1月16日から令和8年2月6日まで	令和7年(2025)年 12月8日から令和8年3月31日まで ※上記期間内の、(更新等)認定調査時に実施。	令和8年(2026)年 1月16日から令和8年2月6日まで
実施方法	対象者へ依頼文を郵送後、紙 or webで 回答徴収	(更新等)認定調査時に、訪問調査員が回 答徴収	対象者へ依頼文を郵送後、webで回答徴 収

【基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進】

現状把握のため、
表内の質問に注目してい
きます！！

(1) 介護予防への関心度《未認定・要支援のみ》

未認定 問57	あなたは介護予防（介護が必要な状態にならないように予防すること、もしくは要介護度が重くならないように予防すること）に関心がありますか
要支援 問66	

(2) 定期的な運動の状況《未認定・要支援のみ》

未認定 問12	定期的に運動をしていますか
要支援 問14	

(3) お茶や汁物等でむせることの有無《未認定・要支援のみ》

未認定 問21	お茶や汁物等でむせることがありますか
要支援 問23	

(4) 外出の頻度《未認定・要支援のみ》

未認定 問14	あなたの外出頻度について、目的ごとにお答えください
要支援 問16	

(5) 「いきいき百歳体操」の認知度

未認定 問58	本市で行っている介護予防や社会参加の取組を知っていますか (各項目に○)
要支援 問67	
要介護 問33	

(6) 健康維持・増進するために参加している・参加したい教室・講座等

未認定 問60	健康を維持、増進するための次のようなものがありますが、参加していますか。また、今後参加したい と思いますか（各項目、現在の状況・今後の意向それぞれ1つに○）
要支援 問69	
要介護 問35	

(7),(8) スマートフォンやタブレット、パソコンの利用状況/利用内容《未認定のみ》

未認定 問26	日常生活でスマートフォンやタブレット、パソコンなどを利用していますか。 / どのようなことに利用していますか
---------	--

前回(第9期調査)より経年で追い続けます。

(6),(8)
は、今回
から追加

【基本施策2 「共生・理解」を両輪とする認知症施策の推進】

現状把握のため、
表内の質問に注目してい
きます！！

(1) 認知症に関する教室・講座への参加状況・参加意向

未認定 問60	健康を維持、増進するための次のようなものがありますが、参加していますか。また、今後参加したいと思いま すか（各項目、現在の状況・今後の意向それぞれ1つに○）
要支援 問63	
要介護 問41	

(2) 現在の生活を継続していくにあたって不安に感じる介護等《在宅介護実態調査》

B票 問5	現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください
-------	---

(3) 認知症の相談窓口の認知度《未認定・要支援のみ》

未認定 問32	認知症に関する相談窓口を知っていますか
要支援 問34	

(4) 認知症予防等に関する考え《未認定・要支援のみ》

未認定 問31	認知症の予防等についてどのように考えていますか
要支援 問33	

(5) 認知症に対するイメージ《未認定・要支援のみ》

未認定 問29	あなたは、認知症についてどのようなイメージを持っていますか
要支援 問31	

(6) 認知症基本法の成立や内容の理解度《未認定・要支援のみ》

未認定 問33	令和5年(2023年)6月「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成 立し、令和6年(2024年)1月に施行されました。あなたは、認知症基本法が成立したことや、その内容に ついて知っていますか
要支援 問35	

前回(第9期調査)より経年で追いつけます。

今回から追加します。

【基本施策3 人と人とのつながりや支え合い、高齢者の社会参加の促進】

現状把握のため、
表内の質問に注目してい
きます！！

(1) 近所づきあいの程度

未認定 問47	あなたは、ご近所の人たちと、どの程度のおつきあいがありますか
要支援 問49	
要介護 問22	

(2) 家族・親族や友人・知人以外で相談する相手

未認定 問48	家族・親族や友人・知人以外で、何かがあったときに相談する相手を教えてください
要支援 問50	
要介護 問23	

(3) 地域活動やボランティア活動への参加

未認定 問37	あなたは、今後、地域活動やボランティア活動に参加したいと考えていますか
要支援 問39	
要介護 問24	

(4) 生きがい（喜びや楽しみ）の有無

未認定 問72	あなたは、現在どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか
要支援 問76	
要介護 問42	

(4-1) 生きがいを感じる時 ※（4）で『感じている』と回答した人のみ

未認定 問72-1	生きがいを感じる時はどのようなときですか
要支援 問76-1	
要介護 問42-1	

前回（第9期調査）より経年で追い続けます。

【基本施策3 人と人とのつながりや支え合い、高齢者の社会参加の促進】

現状把握のため、
表内の質問に注目してい
きます！！

〔5〕現在の就労状態《未認定・要支援のみ》

未認定 問41	現在のあなたの就労状態はどれですか
要支援 問43	

〔6〕生涯現役で参加できる「しごと」への参加意向《未認定・要支援のみ》

未認定 問42	いくつになっても参加できるような「しごと(※)」があれば、参加したいですか (※)収入にこだわらない「自分のペースで無理せずはたらけるしごと」
要支援 問44	

〔6-1〕参加したい「しごと」の内容《未認定・要支援のみ》

未認定 問42-1	それはどのような「しごと」ですか（あてはまるものすべてに○）
要支援 問44-1	

今回から追加します。

【基本施策4 介護が必要になっても安全・安心に暮らせる基盤づくり】

現状把握のため、
表内の質問に注目してい
きます！！

(1) 人生最期を迎える場所の希望

未認定 問66	あなたの人生最期の迎え方について、最期はどこで過ごしたいですか
要支援 問70	
要介護 問36	

(2) 人生最期を迎えるにあたっての気がかりの有無

未認定 問70	あなたが人生最期を迎えるにあたって気がかりはありますか
要支援 問74	
要介護 問40	

(2-1) 気がかりに感じること

未認定 問70-1	どんなことを気がかりだと感じていますか
要支援 問74-1	
要介護 問40-1	

(3) 地域包括支援センターの利用満足度

未認定	問63-1	地域包括支援センターを利用して思ったことを教えてください（次の5項目についてそれぞれ6段階評価） 〔・しっかりと話を聞いてくれた ・すぐに対応してくれた ・説明がわかりやすかった〕 〔・提案や回答の内容に納得した ・総合的にみて利用してよかった 〕
要支援	問63-1	
要介護	問26-1	

(4) 市の高齢者対策として力を入れてほしいと思うこと

未認定 問71	今後、市の高齢者対策として力を入れてほしいと思うことはどのようなことですか
要支援 問75	
要介護 問41	

前回（第9期調査）より経年で追いつ続けます。

今回から追加します。

以下の調査項目をピックアップし、重点項目として計画への掲載を行う予定とする。



介護の状況について

2つの基本視点のうち、「**要介護者の在宅生活の継続**」を現状把握するため、次の項目をピックアップする。

(1) 現在抱えている傷病

A票 問11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

(2) 家族・親族からの介護の状況

A票 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか

(3) 主な家族介護者の属性

A票 問3 主な介護者の方は、どなたですか

(4) 主な家族介護者の年齢

A票 問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください

(5) 介護保険サービスを利用していない理由

A票 問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

(6) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

A票 問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

要介護者を取り巻く環境に着目した質問を抽出

介護者の就労継続について

2つの基本視点のうち、「**介護者の就労の継続**」を現状把握するため、次の項目をピックアップする。

(1) 主な介護者の勤務形態

B票 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください

(2) 介護をしている方への手助けとして必要なこと

B票 問6 現在介護をしている方への手助けとして、必要と思うものは何ですか

(3) 就労している主な介護者の働き方についての調整等の有無

B票 問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(問1で、「働いている」と回答した方への限定質問)

(4) 今後の就労継続

B票 問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか
(問1で、「働いている」と回答した方への限定質問)

(5) 仕事を辞めるあるいは変わるようになった一番の原因

A票 問7-2 仕事を辞めるあるいは変わる一番の原因となったのは何ですか
(A票問7で、「過去1年以の間に介護を主な理由として仕事を辞めた」と答えた方限定の質問)

介護者を取り巻く環境に着目した質問を抽出

以下の調査項目をピックアップし、重点項目として計画への掲載を行う予定とする。



事業所票(訪問系、通所・施設系)について

事業所から見た現状の把握として、次の項目をピックアップする。

(1) 職員の充足度合

問 8 貴事業所において介護職員は十分に配置されていると思いますか

(1-1) 「十分に配置されていない状態が従前から続いている」事業所の不足職種

問 8 - 1 貴事業所において不足している職種をお答えください

(2-1) 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）の介護職員の採用状況

(2-2) 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）の介護職員の採用状況

問 7 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤別にお答えください

(3) 離職理由に多いもの（定年退職除く）

問11 定年退職を除く離職理由として、多いものを教えてください（あてはまるものすべてに○）

(4) 事業所の早期離職防止や定着促進を図るための方策

問12 貴事業所では、職員の早期離職防止や定着促進を図るためにどのような方策をとっていますか

(5) 介護人材確保・定着等に対する支援で効果が高いと思うもの

問13 介護人材確保・定着等に対する支援について、以下の中で効果が高いと思うものはありますか（5つまで○）

(6) 外国人介護人材の受入状況

問14 介護の仕事に携わる外国人労働者を受け入れていますか

(6-1) 外国人介護人材雇用に対する配慮

問14-1 外国人の雇用に際し、どのようなことを配慮していますか（配慮していましたか）
（あてはまるものすべてに○） ※(6)で受け入れている(いた)と回答した事業所のみの限定質問

(6-2) 外国人介護人材雇用に対する課題

問14-2 外国人労働者を受け入れている上での課題を教えてください
（あてはまるものすべてに○） ※(6)で受け入れている(いた)と回答した事業所のみの限定質問

(7) 外国人介護人材雇用の予定

問15 今後（または引き続き）、外国人労働者を受け入れる予定はありますか

(7-1) 外国人介護人材の受け入れ予定のない理由

問15-1 理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）
※(7)で受け入れる予定なし(または、受け入れたいが、今は無理)と回答した事業所のみの限定質問

(8) 高齢者のボランティアの受入

問17 地域貢献の一環として、高齢者のボランティアの受け入れ（利用者の話し相手、花壇等の手入れ、配膳補助等）についてどのようにお考えですか

(8-1) 地域へのスペース提供の可否

問18 貴事業所での地域へのスペース提供（体操やサロン等の実施場所等）について、どのようにお考えですか

(9) 事業を運営する上での問題等

問19 事業を運営する上で問題等がありますか（3つまで○）



職員票(訪問系のみ)について

職員(訪問系サービスを行う介護職員)から見た現状の把握として、次の項目をピックアップする。

(1) 職員の雇用形態、年齢、経験年数等

問 3	あなたの雇用形態、性別、年齢、過去 1 週間の勤務時間等について、ご回答ください
-----	--

(2) 現事業所での勤務年数が 1 年未満の人の直前の職場

問 3 - 1	現在の事業所に勤務する直前の職場について、ご回答ください ※前職(介護・福祉の仕事)の経験がある方に対しての限定質問
---------	---

(3) 退職(転職)した理由

問 3 - 3	退職(転職)された理由をご回答ください ※前職(介護・福祉の仕事)の経験がある方に対しての限定質問
---------	---

(4) 就職、転職(再就職)活動として最も活用し、効果的であったもの

問 4	就職、転職(再就職)活動として最も活用し、効果的であったものをご回答ください
-----	--

(5) 資格取得、研修修了の状況

問 5	あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください
-----	--------------------------------

(6) 【介護給付・総合事業】の提供時間

問 6	直近の 1 週間(7 日間)について、提供した時間(分)を記入してください(身体介護、生活援助) ※「訪問介護(総合事業含む)」「訪問入浴」「夜間対応型訪問介護」「小規模多機能型居宅介護」 「看護小規模多機能型居宅介護」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に従事されている方への限定質問
-----	--

(7) 介護保険外サービスで今後需要が高まると思うサービス

問 7	あなたから見て、介護保険外サービスで、今後需要が高まると思うサービスはありますか (あてはまるものすべてに○)
-----	--

(8) 介護人材確保・定着等に対する支援で効果が高いと思うもの

問8	介護人材不足の問題が深刻化していますが、解決に向けて有効と思われる取組は何だと思いませんか（3つまで○）
----	--

(9) 介護関係の研修や講習会の参加有無、参加したい研修や講習会等

問9	あなたは、この1年間で介護に関わる研修や講習会（事業所内外問わず）に参加したことがありますか
----	--

(10) 研修や講習会等に参加しやすい時間帯・曜日等

問11	介護保険に関する研修や講習会等に参加する場合、あなたが参加しやすい時間帯や曜日等について、お答えください
-----	--

(11) 現在の仕事を選んだ理由

問12	あなたが現在の仕事を選んだ理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）
-----	------------------------------------

(12) サービスを提供するにあたっての悩みや不安、不満

問13	サービスを提供するにあたっての悩みや不安、不満はありますか（あてはまるものすべてに○）
-----	---

(13) ケアマネジャーへの転職希望の有無

問14	あなたは今後、ケアマネジャーになりたいと思いますか
-----	---------------------------

(14) ケアマネジャーになりたくない理由

問14-1	ケアマネジャーになりたくない理由をご回答ください ※(13)で「なりたくない」と答えた方への限定質問
-------	---



事業所票(居宅介護支援事業所)について

職員(居宅介護支援事業所)から見た現状の把握として、次の項目をピックアップする。

(1) ケアマネジャーの雇用形態、年齢、経験年数等

- | | |
|-------|---|
| 問4, 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 貴事業所の所属のケアマネジャーの年齢構成と雇用契約をお答えください ・ 貴事業所の所属のケアマネジャーの経験年数をお答えください |
|-------|---|

(2) 主任ケアマネジャーの人数

- | | |
|----|---|
| 問6 | 貴事業所の所属のケアマネジャーの中で主任ケアマネジャーの資格を保有している人数をお答えください |
|----|---|

(3-1) ケアマネジャーの採用状況

(3)-2 ケアマネジャーの離職状況

- | | |
|----|--|
| 問7 | 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）のケアマネジャーの採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤別にお答えください |
|----|--|

(4) 職員の配置状況

- | | |
|----|-----------------------------|
| 問8 | 貴事業所において職員は十分に配置されていると思いますか |
|----|-----------------------------|

(5) ケアマネジャー業務の負担感

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 問9 | 貴事業所におけるケアマネジャーの業務全般に関する負担感はどうですか |
|----|-----------------------------------|

(5-1) 負担感の内容

- | | |
|------|--|
| 問9-1 | 負担と感じている内容は何か※(5)で「やや負担感がある」「かなり負担感がある」と答えた事業所限定 |
|------|--|

(6) 離職理由で多いもの

- | | |
|-----|--|
| 問10 | 定年退職を除く離職理由として、多いものを教えてください
※過去に離職者が居た事業所限定 |
|-----|--|

(7) 早期離職防止や定着促進を図るための方策

問11	貴事業所では、職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか（あてはまるものすべてに○）
-----	---

(8) 日常生活圏域ごとの不足していると思われる介護保険サービス

問13	(担当している利用者が最も多い日常生活圏域で)特に不足していると思われる介護保険サービスは何ですか（あてはまるものすべてに○）
-----	---

(9) 事業所運営する上での問題等

問14	事業を運営する上で問題等がありますか（あてはまるものすべてに○）
-----	----------------------------------

(10) ケアマネジャーの確保・定着等に対する支援で効果が高いもの

問15	ケアマネジャーの確保・定着等に対する支援について、効果が高いと思うものはありますか（5つまで○）
-----	--